

# 第2次行財政改革大綱 を策定しました

市は昨年12月、行財政改革審議会の答申やパブリックコメント制度による市民の皆さんからのご意見を踏まえ、「第2次高梁市行財政改革大綱」と、具体的な取り組みを示した「実施計画」を策定しました。

今月号では、第2次行財政改革大綱の概要についてお知らせします。なお、改革の詳しい内容については、来月以降の広報紙に随時掲載します。

■問い合わせ 行財政改革推進本部事務局（総合政策課内）☎0289

## ■行財政改革の継続の 必要性

平成17年度から平成22年度までを推進期間としていた現在の行財政改革大綱・実施計画に基づき取り組みによって、特に財政面において着実な成果を挙げてきました。

しかし、現行の大綱策定時には予測できなかった、次のような社会情勢の大きな変化により、市の財政は依然として予断を許さない状況にあります。

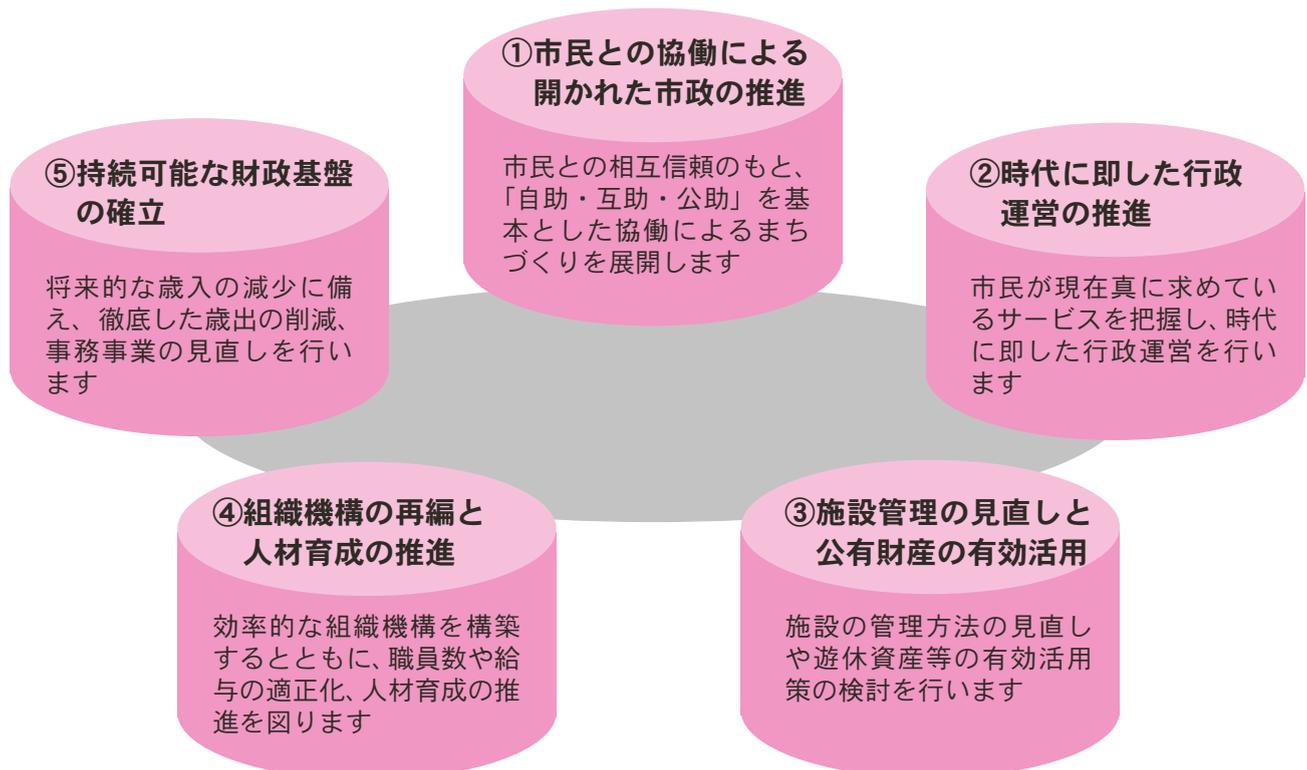
〈市を取り巻く状況〉

- 国・県の深刻な財政状況の波及
- 世界的な経済の悪化に伴う税収の減少
- 合併特例期間終了に伴う地方交付税の段階的な削減

こうした社会経済状況の変化等に柔軟に対応するとともに、将来的な歳入規模を見据えたコンパクトな財政基盤を早期に確立するため、行財政改革大綱を早期に見直し、新たな大綱を策定しました。



## ■第2次行財政改革「5つの柱」





## ■基本目標

第2次行財政改革の基本目標を次のとおりとし、改革に取り組んでいきます。

## 後世に負担を残さない

### 行財政システムへの転換

● 社会情勢の変化により生じた新たな課題を、地域の実情や市民の意見を踏まえて解決します。

● 合併特例期間の終了に伴う

地方交付税の段階的な削減等による歳入の減少が見込まれる中で、今年度中に策定を予定している「新総合計画」に掲げる事業を着実に推進します。

● 事務事業の効率化や財源・資源の捻出に資する取り組みを積極的に推進します。

## ■推進期間

第2次大綱の推進期間は、平成22年度から平成26年度まで

の5年間とします。

## ■実施計画

この大綱に基づき、各推進項目の実施予定年度や数値目標を含めた行財政改革の具体的な取組内容を実施計画で定めています。

## ■主な改革内容

● 施設の統合・休廃止の検討  
● 定員管理の適正化（平成26年

4月1日までの5年間で51人減）

● 簡素で効率的な組織機構の構築  
● 事業評価システムの導入検討  
● 遊休資産の売却、有効活用

## ■目標効果額

改革実施による目標効果額は、平成22年度から平成26年度までの累計で約21億円を見込んでいます。

## ■改革の推進体制

庁内組織として行財政改革推進本部を設置し、全職員で着実に改革を推進します。

また、学識経験者や市民で構成される行財政改革審議会を設置し、幅広い視野を持って、市民ニーズや社会情勢に即した改革を推進します。

## 平成21年度 市職員給与の削減状況

行財政改革等を進める中で、平成21年度の主な人件費の削減実施状況についてお知らせします。

<b>一般職員</b>	<b>削減額：1億108万円</b> (年間合計)
<p>◆<b>給料表の改定・官民格差是正</b> 年間 608万円 ※平成18年度から、平均5.0%の給料抑制(削減)を実施。</p> <p>◆<b>各種手当の改定</b></p> <p>(1)賞与(年間0.35カ月削減) 年間 8,080万円 ※平成21年度から、年間4.5カ月を年間4.15カ月に。</p> <p>(2)通勤手当 年間 900万円</p> <p>(3)管理職手当(平均10%削減) 年間 520万円</p>	
<p>【例】職員1人当たりの平均削減額(年間)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・職員平均 14万5,229円</li> <li>・部長級 29万9,000円</li> <li>・課長級 22万8,000円</li> </ul>	
<b>特別職等</b>	<b>削減額：538万円</b> (年間合計)
<p>◆<b>給料カット</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・市長20%</li> <li>・副市長10%</li> <li>・教育長7%</li> </ul> <p>◆<b>賞与</b> 一般職員と同様に、年間0.35カ月削減</p>	

■問い合わせ 総務課職員係 (TEL)21-0205

第2次行財政改革大綱・実施計画は、市ホームページ (<http://www.city.takahashi.okayama.jp/>) の「市のデータ・計画等・計画資料」からもご覧いただけます。